

2024年9月12日改定版

MJSスクールバス 利用の手引き



MJS PTA スクールバス部

作成:2023年5月11日
改定:2023年9月1日
改定:2023年9月12日
改定:2024年6月20日
改定:2024年9月12日

1. スクールバスの利用に際して

MJS への登下校にスクールバスを選択する際、選択に伴う責任は保護者が負うことになります。徒歩・スクールバス・自家用車それぞれに、保護者の責任と義務が伴いますので、それを理解した上で登校方法を選択してください。

スクールバス利用にあたって生じる一切の危険・トラブルについては、その保護者の責任となります。

スクールバス利用の際は、以下の事項を守ることが保護者に課せられます。

- ・MJS ハンドブック・MJS スクールバスの手引きを熟読し、スクールバスの利用方法を理解し厳守する。
- ・スクールバス部の部員となり、スクールバスの安全と円滑な運行のために尽力する。
- ・スクールバス利用のマナーとルールを、子どもに指導する。
- ・**アテンダント・バスオフィススタッフに対して、個人的な要望を要求しない。**
- ・バス会社は MJS のビジネスパートナーであるため、アテンダント・ドライバーを含むバス会社関係者に対して失礼のない態度で接すること。
- ・my TOYOTA ShuttlePH アプリをダウンロードし、アプリのマニュアルを読み利用方法を理解する。
- ・Google Classroom に配信されるバス利用に関するお知らせを必ず確認する。
- ・バスパスを子供に携帯させる。
- ・登校時と下校時のバスの直通番号をスマホの電話帳に登録する。
(緊急時にアテンダントから電話がかかってくる可能性があるため)
- ・「MJS スクールバス利用者」グループ LINE に参加する。

上記の責務が守れない場合は、スクールバス以外の登校方法をご選択ください。

スクールバスは、バス会社と利用者(保護者)との直接契約になります。

バスの運行路線・出発時間等の運行スケジュールはバス会社が決定します。

バス契約時の質問・支払い方法・転居による利用バスの変更・解約については直接バス会社へお問い合わせください。MJS・PTA スクールバス部(以下、スクールバス部)ではお引き受けできません。

① MJS・PTA スクールバス部とは

- ・**スクールバス利用者の保護者全員がスクールバス部の部員となります。**
- ・安全で円滑にスクールバスが運行されるように、送迎時の安全確認・時間通りのバス運行のために尽力する役割を持ちます。
- ・スクールバス利用者の保護者は団体交渉権を持ち合わせておりません。

1) スクールバス部役員について

- ・スクールバス部は、役員を 3 名以上配置します。
- ・役員はバス利用者の保護者の中から自薦他薦を問わず選出し、PTA 役員会にて任命します。任期は 1 年とします。
- ・スクールバス部役員はスクールバス部員の代表ではありません。運行システムに関する意見や苦情等は一切引き受けておりません。
- ・スクールバス部役員の仕事は主に、バス備品の確認補充・会費回収・バス部会と PTA 本部会への出席・バス契約資料の補充管理・手引きのデータ修正管理です。

2) 会費について

- ・スクールバス部では、バス利用料金・PTA 会費とは別に、必要に応じて会費を徴収することがあります。
- ・スクールバス部会費の用途は、各バスに設置する緊急用の薬や水の購入等、公共性の高い事項に限定しており、積み立て目的での徴収は行いません。
- ・途中入会についても同額をお支払いください。途中退会についても返金はできません。
- ・会費を徴収する際には、別途お知らせいたします。

3) スクールバス利用の手引きについて

- ・スクールバス会社との契約をもって、スクールバス利用の手引きの内容にご同意いただいたこととなります。
- ・スクールバス手引きに則って、バスを利用することが大前提となります。保護者が個人的な都合でバス会社に直接交渉しても、スクールバス手引きに反することは許可できません。
- ・本手引きは、学校と PTA 本部の承認を得ることで改正することができます。

② スクールバス利用上の注意事項

1) 転出入における利用契約と解約

転入及び在学途中からの利用希望については、バスに空席がある場合においては契約後すぐに利用することができます。ただし、バスに空席がない場合には、空席ができるまで利用できません。

利用の一時休止については、バス利用代金を休止中も支払う場合には席は確保されますが、バス利用代金の支払いも休止すると自動的に解約扱いとなり、利用再開時は新規利用申し込みとなります。その際の利用開始は空席の状況次第となることをご了承ください。

転出における解約については、転出が決まり次第速やかにバス運行会社へ申し出てください。解約で返金等が発生する場合には、直接バス運行会社と手続きを進めてください。

※バス利用を開始する場合や利用を一時休止する場合、解約する場合等、通学手段が変更になる際には必ず担任の先生に連絡をしてください。

2) バス利用者の利用上の注意事項について

バスの乗降及び乗車中については、安全確保のためにアテンダントの指示に従うように、保護者が利用者に責任をもって伝えてください。危険行為が見受けられた場合には、アテンダントが口頭で利用者に注意をします。利用者がアテンダントの注意を聞き入れない場合には、バス運行会社から保護者に連絡が入ると共に「警告」を発します。「警告」を年に3回以上出された場合には、バス運行会社がバスの利用停止を含む解約措置をとることになります。なお、その際のバス利用代金は返金されません。

また、本「利用の手引き」に反する行為があった場合には、保護者に対しても「警告」を発する場合があります。

3) バス利用における保険適用

スクールバス利用における登下校についても、全児童生徒が加入している児童生徒団体傷害保険が適用されます。

③ スクールバス利用代金の支払いについて

スクールバスの利用代金については、学期毎の年3回払い、もしくは1年分の一括払いとなっています。それぞれ前払いとなりますので、決められた期日までに現金、小切手、もしくは銀行振り込みでお支払いください。それぞれの期日や金額については、バス運行会社から発行される案内を参照してください。

なお、現金、小切手による支払いは学校内に設置されているバスオフィスにて、直接バス運行会社にお支払いください。

2. スクールバスの利用方法について

①バスアプリ「myTOYOTA ShuttlePH」について

- 1) 日々の運行管理はバスアプリを利用しています。乗車情報確認・キャンセル連絡は基本全てこのバスアプリにて行われますので、各家庭アプリのダウンロード、アカウントの作成、及び使用をお願いします。
- 2) バスアプリにて確認できる情報、必要な対応は以下の通りです。
 - a. バス乗車情報の確認
翌週 1 週間分(月～金)のバス情報は前週の金曜日、もしくは土曜日に反映されます。
 - b. キャンセルの連絡
詳細は、下記③を参照し、各家庭での対応をお願いします。
 - c. バス発着通知
バスの運行状況をアプリ上で通知します。
 - d. バス位置情報の確認
GPS により利用者の乗車しているバスの位置を確認できます。

バスアプリのダウンロード、アカウント作成方法、及びアプリの操作方法詳細については、別紙利用手順書を必ずご確認ください。

※転入及び在学途中からのバス利用者は、バス運行会社との契約3日後からアプリを利用できません。

《バスアプリについての問い合わせ先》

E-mail: Ryo.Yokoyama@toyota.com.ph (TOYOTA 横山さん)

App
アプリ



Tutorial
説明書



②登下校の利用方法

- 1) バス利用者は、所定のバス・パス(バス利用者用 ID)を利用契約後、バス運行会社より受け取ってください。利用者の名前・学年・自宅のバスポイント名(行きと帰りのバスポイントが異なる場合は両方をゲート名まで正確に)・緊急時に連絡の取れる電話番号を記入してください。バス乗車時には通学カバンの見える位置に必ずつけてください。

【バスポイント名記入例】

Morning : 216	Evening : 215	Morning : 217	Evening : 215
ABC Town Gate		MJS Tower Central Gate	MJS Tower Gate2
BUS POINT 乗降ポイント		BUS POINT 乗降ポイント	

- 2) 登校時下校時とも、バス運行会社に指定されたバスポイントから乗車・降車してください。**指定されたバスポイント以外から乗車・降車することはできません。**
また、下校時のバスの時間を個人の都合で変更することはできません。
- 3) 登校時のバス発車時間については、バス運行会社から別途案内があります。バスは指定された時間通りに発車しますので、あらかじめ余裕をもって指定バスポイントにお越しください。バスは定刻になると、バスポイントを出発します。定刻前でも乗車予定の利用者が全員乗車完了した場合には、バスは発車します。バスに乗り遅れた場合には、各自で学校へ向かってください。アテンダントに遅れる旨を連絡しても、バスは定刻を過ぎて待つことはできません。
また、交通状況によっては、バスが指定の時間に到着しないこともあります。ご了承ください。
なお、バスの運行位置については、バスアプリ「my TOYOTA shuttlePH」内の GPS で確認することができます。
- 4) 登校時バス乗車の前に、必ず各家庭で健康確認(検温を含む)を行ってください。学校より健康確認カードが配布されている場合には、カードに体温や健康状態を記入の上、乗車時にアテンダントに提示してください。発熱など健康状態に不安のある場合には、バスの利用を控えてください。
- 5) 降車に際しては、学校発行のスクールパスを所持する保護者(メイド等を含む)の出迎えが必要となります。また、その子供の保護者以外が出迎えを行ったとしても、一切の責任はその子供の保護者にあります。
スクールパス申請での不明点は、学校事務室へお問い合わせください。
青色のバス・パスを所持する中学生については、保護者の出迎えなしでも降車が可能となっています。ただし、利用者がバスポイントから単独で帰宅する際にトラブル等が発生しても、保護者責任となることをご承知おきください。

- 6) **下校時のバスポイントへのバス到着予定時間は、バス会社から通達されません。**バス出発時間を確認の上、バスルートや GPS を参考にバスポイントに出迎えるようにしてください(学校で下校時間が変更になる場合もあります。学校からの案内を随時確認してください)。
ただし、交通状況や学校出発時間のずれなどにより、到着時間が前後する場合があります。**時間に余裕をもって出迎えの準備をしてください。**
バスがバスポイントに到着した時点で保護者が不在の場合には、利用者は降車ができず学校へと戻されます。
その際、学校に戻る時の車内・保護者の迎えが来るまでの学校内で発生した全ての事象についての責任は保護者にあります。
バス会社に連絡の上、保護者は速やかに学校へ迎えに行ってください。
- 7) バス利用者が日本語学級に通級する場合は、下校時のバス乗車時間の変更が認められます。
日本語学級通級者は、あらかじめアテンダントに申し出てください。
- 8) **バス運行日は、原則学校の登校日と同じです。MJS フェスティバルや運動会等の学校行事日にもバスは運行します**(PTA 祭は PTA 主催の行事のため、バスは運行しません)。
登校日はMJSホームページに掲載されている年間行事予定表の白い部分です。任意の行事は登校日ではありません。

③ 欠席・遅刻・早退等でバス利用をキャンセルする場合について

- 1) 学校を欠席する場合や遅刻・早退でバスを利用しない場合等、諸事情でバスを利用しないときには、バスアプリ「myTOYOTA ShuttlePH」内でバスキャンセルを行ってください。
登校バスのキャンセルは当日朝6:00まで、下校バスのキャンセルは当日正午12:00までに行ってください。その時間までにキャンセルが間に合わない場合や急なキャンセルの場合には、アテンダントにテキストで連絡をしてください。
- 2) 下校バスを利用しない場合には、連絡帳またはメール等で担任の先生にも連絡してください。(バス利用の有無や変更等については、バス会社と保護者間をお願いします)また、保護者はお子様に、バスを利用しないことを必ず伝えてください。
- 3) 急な早退などで、急遽バス利用をキャンセルする場合にも、バスアプリ「myTOYOTA ShuttlePH」内でバスキャンセルをして、正午 12:00 を過ぎていたらアテンダントにテキストでも連絡をしてください。

- 4) バス利用のキャンセルを取り消したい場合には、バスアプリ「my TOYOTA ShuttlePH」内で操作してください。正午 12:00 を過ぎている場合は、必ずアテンダントにテキスト連絡もしてください。
- 5) 利用者が登校後、やむを得ない事情により急遽下校バスのキャンセルを取り消して下校バスに乗車する場合には、バスアプリ「myTOYOTA ShuttlePH」内でのキャンセル取り消し操作、学校へ電話連絡し、利用者へバス乗車する旨を伝えてもらうようにしてください。正午 12:00 を過ぎている場合は、アテンダントにテキスト連絡もしてください。
- 6) **下校時刻が過ぎてからのバスのキャンセル、キャンセルの取り消しはできません。**すでに児童がバスに乗車している時間なので、キャンセル対応ができません。致し方ない場合は、必ずアテンダントに電話をしてください。
- 7) アテンダントへの連絡は、通話もしくはテキストになります。テキストは送信後にアテンダントからの返信があった時点で受理となります。返信がない場合には、再度送信してください(連絡は所定の時間を過ぎると返信されません)。アテンダントへの連絡は、英語になります。語学に不安のある場合には、「連絡用テキスト送信マニュアル」を参考にして、テキストを送信してください。アテンダントの携帯電話番号については、別途バス運行会社からの案内を参照してください。
- 8) 学校が緊急一斉下校を実施する場合には、全てのバスキャンセルは無効になります。ただし、保護者がバス出発時間前に来校していて、バスを利用せず保護者と一緒に下校を希望する場合には、以下の手順を踏むことで認められます。
 - ・保護者が自ら校内のバス乗車場所に出向く。
 - ・保護者はバス利用者を見つけて、担任(教員)及びアテンダントにバスキャンセルを伝え、双方の承認を得る。
 - ・保護者はバス利用者と共に、バスの出発を見送った後に下校する。

④ バス乗車中のことについて

利用者が安心して安全に気持ちよく登下校できるよう、以下のことを守ってください。
利用者と保護者で必ず確認してください。

- 1) バスの座席や設備を叩いたり乱暴に扱ったりしないでください。バスの設備が破損したり、利用者が怪我をしたりする場合があります。
- 2) バスに乗車したら、席に座り必ずシートベルトをしてください。バスを降りるまで、席を立ったり動き回ったりしないでください。降車ポイントに着いたら、アテンダントが先にバスを降ります。勝手にバスを降りたりせず、アテンダントの指示に従ってください。
- 3) 大きな声を出したり騒いだりして、周りの人の迷惑になることはしないでください。
- 4) カバンから物を出したり、本を読んだり、宿題をしたりできません。水筒の水を飲むことはできません。
- 5) バス車内に子どもたちが乗っていることが外からわからないようにするため、防犯上の理由から、バスのカーテンは開けられません。カーテンにはさわらないようにしてください。
- 6) バスの中で困ったことがあればアテンダントに声をかけてください。
トラブル発生時は、アテンダント・ドライバーの指示に従い行動するようにしてください。

⑤ その他

- 1) バスの座席については、アテンダントの指示に従って座ってください。
ただし、体調等の理由から座席の希望がある場合には、直接アテンダントに申し出てください。
- 2) 乗車中に体調が悪くなった場合には、別紙「困ったときの指差しカード」を使用して、症状等をアテンダントに伝えてください。
- 3) バス車内に忘れ物をした際は、各自でアテンダントもしくはバスオフィスに確認をしてください。
アテンダントが読めるように、持ち物には必ずローマ字で名前を書いてください。
- 4) トラブル(車両の故障・事故等)発生時には、アテンダントからバスオフィスに連絡が入り、バスオフィスから学校・保護者に連絡が入ります。

⑥ 諸手続きについて

バス利用における諸手続きは、バス運行会社と利用者(保護者)の間で直接行ってください。学校内に設置されたバスオフィスには、バス運行会社のスタッフが常駐しています。事前予約は必要ありませんので、直接バスオフィスをお訪ねください。

バス利用についての質問や意見についてもバスオフィスへお願いします。

《バス利用についての手続き・質問・意見等の問い合わせ先》

バスオフィス受付時間 7:00～16:00

Tel: 02-8840-1642

E-mail: adrianorichelle310@gmail.com (Ms.Richelle)

(学校の開校日のみの営業です。長期休業中の営業については別途お知らせします)

- 1) 住所の変更や連絡先の変更等がある場合には、「スクールバス利用・変更・解約届」に必要事項を記入の上、バスオフィスに提出してください。「スクールバス利用・変更・解約届」は、バスオフィスに置いてあります。
- 2) バスの利用を一時的に休止(利用代金の支払い継続での休止)する場合には、期間を問わず「スクールバス利用・変更・解約届」をバスオフィスに提出してください。また、担任の先生にも連絡してください。
- 3) バス利用の解約の際には、「スクールバス利用・変更・解約届」に必要事項を記入の上、バスオフィスに提出してください。また、通学手段をバス通学から変更される場合には、担任の先生にも連絡してください。
- 4) 次年度のバス利用契約更新については、3 学期にバス運行会社より案内があります。

⑦ 保護者のバス添乗について

バス利用者の保護者は以下の条件のもとで、登校バス・下校バス共に、**ご自身の子どもに添乗する形で乗車することができます。**

また、**バス添乗の保護者は保険適用外になりますことをご理解の上、添乗してください。**

- ・**バスに添乗する際は、添乗日の前日までにアテンダントにテキスト連絡をしてください。当日の依頼は受けられません。**
- ・添乗のために、別の時間のバス利用予定の子どもの乗車時間を変更することはできません。
- ・1日の添乗人数には制限があります。バス利用者の乗車人数によっては、前日までにご連絡いただいてもバス会社の判断により添乗をお断りされることがあります。
- ・バス利用者以外の子どもの同伴はできません。
- ・バス乗車の際は、本人確認のために学校発行の**スクールパスを必ず持参してください。**
- ・バスに乗車する際には、大きな荷物や多数の荷物の持ち込みはご遠慮ください。
- ・バスに添乗する際は、バス運行の安全とマナーの指導の意識を持って乗車してください。
 - 子どもが危険行為をしていた場合は注意をし、バスの乗車マナーを指導する。
 - 荷物の上げ下ろしの手伝い、忘れ物がないかの確認をフォローする。
 - トラブルが発生した場合にはアテンダントと共に子どもたちの安全確保に努める。

⑧ スクールバス部・グループ LINE について

スクールバス部では、LINE 上にグループを設けています。バスアプリに不具合が発生した場合はスクールバス部のグループ LINE を代用することがあります。スクールバスご利用の保護者様は LINE グループに参加していただくことをお願いしております。

QR コードから参加できない場合は、schoolbus@mjs.ph まで連絡してください。

※上記メールアドレスは、QR コードから LINE グループに参加できない方専用の連絡先です。

それ以外のお問い合わせには返信できませんので、ご了承ください。



⑨ 事故発生時の対応について

スクールバス運行中に事故が発生した場合、基本的に事故対応はバス会社が行います。バス会社は以下の流れで保護者と学校に事故発生の連絡をします。

1. アテンダントより事故発生連絡をバスオフィスが受ける。
2. バスオフィスが状況を確認(生徒の安全面)。
3. バスオフィスより当該車両利用者へトヨタアプリを使って通知後、「MJS スクールバス利用者」グループ LINE にて TOYOTA アプリの確認を促す。
4. バスオフィスが学校に事故発生を電話で連絡。

※ケガ人がいる場合など状況によっては、アテンダントからケガ人(生徒)の保護者へ直接電話をします。電話が繋がらなかった場合は SMS で連絡をします。

アテンダントからの電話だとすぐに分かるように、スクールバス利用者の保護者は**登校時と下校時の利用バス直通の番号をスマホの電話帳に登録しておいてください。**

各バスの直通番号は TOYOTA アプリの乗車管理>GPS 地図画面で確認できます。

※事故の詳細は TOYOTA アプリを利用して通知しますが、「MJS スクールバス利用者」グループ LINE も補助的に利用します。

スクールバス契約されましたら、**「MJS スクールバス利用者」グループ LINE への参加をお願いいたします。**

⑩ MJS スクールバス部の歴史とバスマザー制度

MJS スクールバスの運行は 1979 年からスタートし長い歴史を歩んできました。

その長い歴史の中で、多くの保護者がスクールバスの安全な運行のためにスクールバス部としてバス運行のサポートをしてきました。

スクールバス部は PTA とは別の組織として存在し、各地域・各バスポイントからも代表が選出されて、代表者がバスのスムーズな運行のために毎日連絡を取り合っていました。

また「バスマザー」という制度があり、バス利用者の保護者は月に 1 回、バスの乗車マナー指導・スムーズな乗車降車のサポート・緊急時の対応をする役割を持って、バスに添乗することが義務付けられていました。

スクールバスを利用する保護者には PTA とは別に仕事が課せられ、スクールバス部は保護者への負担が大きい部となっていました。

2020 年、新型コロナウイルスのパンデミック時に、スクールバスの運行が一度停止しました。

2022 年、新型コロナウイルスの収束の兆しを受けて、MJS スクールバスの運行が復活しました。

その際に、今まで一部の保護者への負担が大きかったスクールバス部の活動の見直しが行われ、スクールバスを利用するすべての保護者が、各自自己責任の意識を持ってスクールバスを利用する事を前提に「バスマザー」制度が廃止されました。

2023 年「my TOYOTA ShuttlePH アプリ」を導入することで、各代表が行っていた連絡係は業務自体を削減することとなりました。

現在、スクールバス部は PTA の組織に含まれ、スクールバスを利用する保護者全員がスクールバス部として、安全でスムーズな運行をサポートする責務を負う形になっています。

現在の体制は、保護者の負担が軽減されたというメリットもありますが、バスを利用する保護者一人一人がスクールバス部の一員としての意識を持って行動していただかないと継続が難しくなります。

再び、各地域・各バスポイントからも代表を選出して、一部の保護者に負担がかかるような体制が必要にならないよう、利用者自身が手引き内容と時間厳守を意識して、スクールバスをご利用いただけますようお願い申し上げます。

MJS は教員・生徒共に入れ替わりの激しい学校です。故に、MJS スクールバス部が長い歴史の中で受け継いできた、安全なスクールバス運行の取り組みと保護者の意識の継承が難しくなっています。

手引きに MJS スクールバス部の歴史を記すことで、スクールバスの安全な運行を行う手助けとなることを祈っております。

【よくある質問】

Q 今週金曜日は月曜日の時間割になると学校からお知らせがありました。

保護者会、遠足があります。下校時間はどうなりますか？

バスの発車時間は下校時間通りです。学校からのお便りを確認し、必要に応じてバスキャンセル等をしてください。また、時間割、下校時間に関することは学校へお問い合わせください。

Q 私の住んでいる condominium には、目の前にバスポイントがありません。

バスポイントを設置してもらえますか？

スクールバス部は、バスポイントの設置や場所・運行ルート・発車時間等について一切関与していません。

バスポイントの設置や場所についてはバス運行会社が決定していますので、バス運行会社にお問い合わせください。

Q バスポイントの場所がわかりません。

アプリ内の乗車管理→現在の予約をクリックして乗車・降車場所を確認できます。

黒い吹き出しのマークが乗車地点、赤い吹き出しのマークが降車地点です。

アプリで確認できない場合は、バス会社へお問い合わせください。

Q 下校バスの時刻表がありません。どのように待てばいいですか？目安はありますか？

下校時のバスポイントへのバス到着時間は、バス運行会社から通達されません。

バスアプリの GPS や通知で各自ご確認ください。

Q 登校バスと下校バスで違う番号のバスになります。同じにはできませんか？

どのバスポイントがどの番号のバスに乗車するかや、登校時下校時のバス運行ルートについては、安全でスムーズに運行できるようにバス運行会社が決定しています。そのため、登校バスと下校バスで違う番号のバスに乗車することがあります。

詳しくは、バス運行会社にお問い合わせください。

Q GPS が動いていません。どうすればいいですか？

バスアプリ内の GPS が動いておらず、いつもの到着時刻が過ぎてもバスがポイントに来ない場合は、バスアプリ内の「通知」を確認していただいてからアテンダントに連絡をしてください。

Q バスの中がガタガタして乗り心地が悪いようです。確認してもらえますか？

バスの車両や車内設備については、バス運行会社にお問い合わせください。
また、バスへの添乗は自由にできますので、気になることがあればご自身でバスに乗車して確認してください。

Q 忘れ物をしました。

バス車内に忘れ物をした場合は、ご自身でアテンダント、もしくはバスオフィスまでお問い合わせください。
また、アテンダントが読めるように、持ち物には必ずローマ字で記名してください。

Q バスアプリにスワイプさせるものが出ます。何か使うことはありますか？

その機能は必要ないので、使いません。操作不要です。アプリのシステムの都合上、その機能を消すことができないようです。
バスアプリに関することは、トヨタの担当者の方にお問い合わせください。

Q 質問があります。どこに質問したらいいですか？

時間割や下校時間については学校(担任の先生)、朝の出発時間やバスポイント・運行ルートに関する事等、運行システムについてはバス運行会社(バスオフィス)、バスアプリについてはトヨタの担当の方までお問い合わせください。



MJS スクールバス

連絡用テキスト送信マニュアル

メッセージ入力方法

- ① 日付
- ② バスポイント名
- ③ 学年
- ④ 利用者の名前
- ⑤ メッセージ No

① 日付はメッセージ内容の該当日を入力してください。
例えば、今日バスをキャンセルするのであれば今日の日付を、明日バスをキャンセルするのであれば明日の日付を。

② キャンセルするバスの号車番号。
利用しているバスポイント名をゲート名まで正確に入力してください。

③ 小学部はEO、中学部はHOと入力してください。

④ 該当の利用者の名前をフルネームで入力してください。

⑤ テキスト定型文一覧表に記載されているメッセージから、該当するメッセージのナンバーを入力してください。

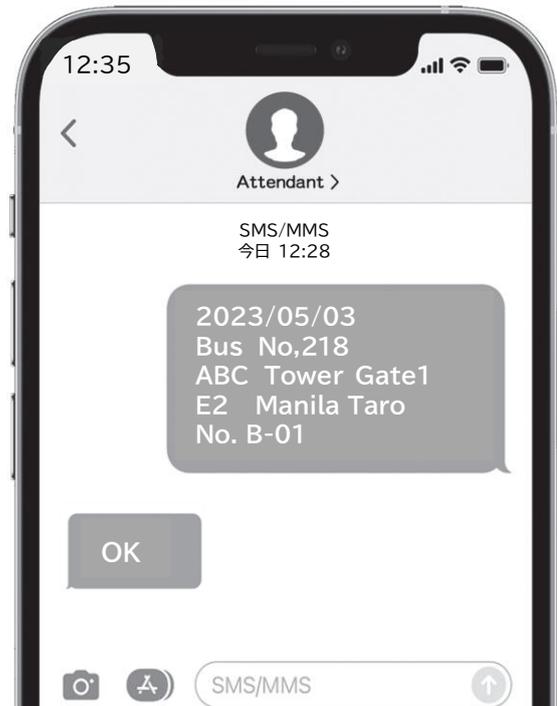
※該当利用者が複数の場合は、一通のテキストメッセージで全員分送信が可能です。
③と④を全員分入力してください。

※メッセージ送信後に担当アテンダントから「OK」と返信されます。
ただし、バス発車直前やバス運行中は、アテンダントは返信することができませんのでご注意ください。バス運行中のメッセージ送信は、緊急時以外にご遠慮ください。

※アテンダントの携帯電話番号は乗車するバスにより異なりますので、ご確認ください。
また、メッセージは乗車するバスのアテンダント宛に送信してください。

※定型メッセージにない事項について連絡する場合は、定型文ナンバーの代わりに英語で記入してください。英文については、翻訳ソフト等を利用してください。

※事前連絡を行う場合には、前日に行うようにしてください。それより前には連絡しないようにしてください。



テキスト定型文一覧表

	メッセージ ナンバー	連 絡 内 容
登 校 時	A-01	登下校共にバスは利用しません。
	A-02	登校時はバスを利用しません。下校時はバスを利用します。
下 校 時	B-01	下校時はバスを利用しません。
そ の 他	C-01	バスキャンセルをしていますが、キャンセルを取り消します。
	C-02	登校時にバス添乗を希望します。
	C-03	下校時にバス添乗を希望します。
	C-04	バス添乗を申し込みましたが、バス添乗はキャンセルします。

バス通学の心得

バスで通学する児童・生徒のみなさんは、毎日安全に登下校できるように正しいマナーでバスに乗車しましょう。

お家の人と一緒に、注意事項を確かめましょう。

登校バス

・朝は余裕をもってバスポイントに行きましょう。バスは、発車時刻になると出発してしまいます。

・バスに乗る前に、トイレを済ませておきましょう。

・バスに乗るときは、アテンダントさん・ドライバーさんに朝のあいさつをしましょう。

・決められた席に座りましょう。席に座ったらシートベルトをつけて、座席から動いてはいけません。

下校バス

・何番のバスに乗るのか、確認しておきましょう。

・バスキャンセルをしているかどうか、朝お家の人と確認しておきましょう。

・バスキャンセルしているときは、自分でもアテンダントさんに伝えましょう。

バスを降りるとき

・バスが完全に止まってから、シートベルトをはずしましょう。

・忘れ物がないか、自分で確かめてから降りましょう。

(持ち物には、ローマ字でも名前を書きましょう)

・前の席の人から順番に降りましょう。

・降りたあと、急に飛び出したり走りだしたりすることは危険なので、絶対にやめましょう。

・アテンダントさん・ドライバーさんにあいさつをしましょう。

バスに乗っているときの約束

1. 運転中のドライバーさんに話しかけません。
2. バスの中のものを大切に、座席を汚したり、穴を開けたりしません。
3. 席に座ったらシートベルトをつけて、座席から動きません。
4. バスが走っているときに、立ち上がったり、動き回ったりしません。
5. 大きな声を出したり、騒いだりして、まわりの人の迷惑になることはありません。
6. バスが走っているときに、荷物の上げ下げをしません。
7. 宿題をしたり、本を読んだりしません。
8. バスが走っているときに、カバンの中のものを出したり、ゴミを散らかしたりしません。
9. 上の棚にぶら下がったりしません。
10. カーテンは、自分たちの安全のために開けません。

★アテンダントさんの言うことをよく聞きましょう。

まわりの人に迷惑をかけたり、危険なことをしたりした場合、バスに乗れなくなることもあります。

トラブルが発生したら

・あわてずに、アテンダントさんやドライバーさんの言うことをよく聞きましょう。勝手に行動したり、バスを降りたりしないようにしましょう。

こま ゆびさ 困ったときの指差しカード

きぶん わる は
気分が悪く、吐きそう。

I feel sick. I feel like throwing up.



い
トイレに行きたい。

I want to go to the CR.

なか いた
お腹が痛い。

I have a stomachache.



いた
ここが痛い。

I have a pain here.

さむ
寒い。

I feel cold.



よこ
横になりたい。

I want to lie down.

★バスの中で困ったことがあったら、これを見せてアテンダントさんに伝えましょう。